

市場統合管理システム検討業務委託 企画提案仕様書

1. 委託業務名

市場統合管理システム検討業務委託

2. 業務概要

市場全体の状況を把握し市場を効率的に運用していくため、開設者(奈良県)が管理する統計、施設管理、入退場管理等のシステムと市場関係業者が管理する商品管理、物流、資金決済等のシステムを一括した「市場統合管理システム」の導入を予定している。

本業務は、他市場において稼働しているシステム事例を収集分析し、本県で導入する市場統合管理システムの骨格を検討するものである。

3. 委託期間

契約締結の日から令和4年3月25日(金)まで

4. 委託上限額

2,860,000円(消費税及び地方消費税相当額を含む)

5. 委託業務

(1) 先行事例の収集・分析

システム導入により卸売市場業務の迅速化、効率化を図っている先行事例を収集し、分析する。

(2) 市場統合管理システムの骨格検討

(1)において収集した先行事例の分析に基づき、本県中央卸売市場の状況を検討した上で卸売市場を効率的に運営するための市場統合管理システムの骨格を検討する。

(3) 市場統合管理システムの概算所要額算定

(2)において検討した市場統合管理システム開発及び運用にかかる概算所要額を算定する。なお、開発にかかる概算所要額については、開設者にかかる概算所要額と市場関係事業者にかかる概算所要額に分けて示すこと。

(4) 市場統合管理システムにかかる説明用資料の作成

市場統合管理システムの利便性・有用性を簡潔に示した、市場関係業者への「説明用資料」を作成する。

6. 打合せ及び記録等

打ち合わせは業務開始時と成果物納品時のほか、必要に応じ実施する（1～2回程度を予定）こととし、受託者は速やかに会議録を作成し、次回打合せ時までには検討結果資料等を添えて、県に提示すること。

7. 成果物及び提出部数

本業務の成果物及び提出部数、納期等は下記を基本とする。

(1) 「市場統合管理システム検討業務報告書」

規格：A 4 版（図面等はA 3 版を基本とする）

部数：2 部

形式：紙媒体（適宜分冊し、背表紙及びインデックスを用いて編纂すること）及び電子データ

納期：令和4年3月25日

(2) 「市場統合管理システムの骨格概要」

規格：A 3 版（1 枚にまとめること）

部数：2 部

形式：紙媒体及び電子データ

納期：令和4年3月25日

(3) 「説明用資料」

規格：市場統合管理システムの利便性・有用性を市場関係業者に説明するものである。少ない資料で端的に説明できるのが望ましいが、書面サイズ、枚数は任意とする。

部数：2 部

形式：紙媒体及び電子データ

納期：令和4年3月25日

8. 著作権

本業務の成果物の著作権及び所有権は、すべて県に帰属するものとする。

9. その他

- (1) 受託者は、業務の実施にあたっては、関係法令及び条例を遵守するとともに、県と協議を実施し、その意図や目的を十分に理解した上で適切な人員配置のもとで進めること。
- (2) 本業務に要する費用は、すべて本業務の委託料に含めるものとする。
- (3) 県は、受託者が本業務を遂行するために使用している担当者等について、本業務の履行について著しく不相当と認められる事象が発生したときは、受託者に対して、その理由を明示した書面により必要な措置を要求することができる。
- (4) 受託者は、(3)の請求があったときは、遅滞なく当該要求に係る事項について決定し、その結果を県に報告しなければならない。

【中央卸売市場敷地等の概要】

◇市場の概要 (令和3年9月1日現在)

1. 名称 奈良県中央卸売市場
2. 開設者 奈良県知事
3. 建築面積 45,450㎡ (延床面積 58,267㎡)
4. 取扱品目 青果部 (野菜、果物及びこれらの加工品)、水産物部 (生鮮水産物及びその加工品)
5. 関係事業者 ①卸売業者 (青果部2社、水産物部2社)
②仲卸業者 (青果部18社、水産物部22社)
③関連事業者 24社
④売買参加者 118人 (青果部91人、水産物部27人)